

第4回 栗井村「とんど祭り」

【二月十四日】



「第4回能登香の里栗井村・とんど祭り」が、盛大に開催されました。各小字でも行われている行事ですが、「栗井っ子」に伝える地域文化伝承行事としての意義があります。「栗井福祉ボランティアの会」の協力のもと、「栗井地区子ども会」が、協力参加してくれています。地域の方の協力がなくと出来ない行事ですが、多くの人が集まれば元気が湧くし、交流も広まります。みなで今年の豊作と無病息災を祈念した意義あるいち日でした。栗井地区村創りの会の行事として継続していきます。



栗井地区自主防災連絡協議会

【二月十九日】



昨年未より準備を進めていました栗井地区自主防災会ですが、正式名称が「栗井地区自主防災連絡協議会」に決まりました。役員も山本雅彦会長と4人の副会長が決まりました。規約の概要も決まり、目的は、「自主防災組織間の連携を高め、相互の連絡調整を図ることにより、地域の防災体制の充実強化に寄与すること」を目的とする。となりました。

ハザードマップの確認

【二月六日】

はじめに市の農村整備課と、昨年十一月七日に検討した「多久美池」と「深谷池」決壊時の予想水位と避難経路を確認しました。完成すると各家庭に配布されます。また、集会所等には大きな地図も掲示されます。続いて、規約、名簿等の確認を行いました。活動については、これから随時検討していきます。栗井地区の安全・安心に寄与していきます。



美作市消防団作東方面隊 栗井分団出初め式

【1月21日】

午前7時の集合合図により栗井分団の出初式がありました。栗井地区の安全・安心を担ってこの1年怪我無く無事故で活躍を願っています。大変お世話になります。



美作市消防団出初め式

【1月21日】

美作市の消防職員・団員合計2018名、その半数が揃っての美作市消防団出初式、素晴らしい式典でした。全体指揮の横林作東方面隊副隊長の指揮が素晴らしかった。



作東地域自治振興協議会役員会

【二月二十五日】
【三月九日】



一月二十五日、会長と事務局による役員会で敬老会とふるさと祭りの収支決算報告についての協議の後、「作東地域への特別支援学校誘致」に際しても協議しました。出席者よりもっと詳しい話が聞きたいとの要望により、二月九日、出席者を各地区の会長、副会長に広げ、萩原市長より特別支援学校誘致についての詳しい説明を受けました。

■説明会の概要

「あわい村」50号に記載したとおりですが、少し追加します。

★なぜ江見商業跡地にしないのか？
①使わないわけではない。大観橋の架け替え等を行い安全な状態にしてかけ替え等を行い安全な状態にしていく。
②総合支所の後利用を優先する。③作東中央公民館の建て替えと連動させていく。
★総合支所に持ってきた場合、今、地域の人が体育館、グラウンド等を度々使用している。どうなるのか。①これから協議して、地元との棲み分けをしていく。日体大の次長が視察したときも操法の練習に使われていた。よく分かっている。ただ、冒険の森は、独占的に使いたい意向のようだ。よく平成30年度には、本庁に「準備室」を設置する予定である。具体的な作業はそで行っていく。

報告事項

平成三十年度より役員が改選されます。任期はそれぞれ3年間ですが、認定日は異なります。

■農業委員

美作市作東地域栗井・吉野地区 小林一三氏（吉野・宮原） 三年交代

■農地利用適正化推進委員

美作市作東地域栗井地区 池田秀敏氏（村創りの会農水部）

■損害評価会委員

美作市作東地域栗井地区 松井昇氏（村創りの会会長）

■JA栗井総代13名（敬称略）

- ・原知行・藤生眞市・道信哲二・有友好明・松本俊明・安東寿夫・高元博美・有友清己・安東真一・神田徳明・春名克明・春名辰巳・春名文克

【編集後記】 栗井地区の道路、施設の改善が進んでいます。「能登香の家」ではエアコン設置、外壁塗装、温水ウオシユレット、トイレの設置が進み、風呂も新設予定です。「能登香の湯」では受水槽の更新等が予定されています。栗井地区民の真摯な取り組みが市との信頼関係を生みだした結果です。

道路も着々と改善されていく予定です。梶原、小房の市道、栗井中の国道、鷺巣の県道、瀬戸の県道等です。これからの地区民合意の上で、一致団結して生活環境改善、施設改修等に取り組んでいきたいものです。